

No、2363 山菜採り（名色） 三川山

参加者 片山夫妻 尾崎 以倉 佐々木裕 嶋原（担当、記録）

5月5日（日）例年通り新大阪8時集合、出発し 中国道～舞鶴道春日 IC～北近畿豊岡道和田山 ICで降りイオンで買い物をし、名色へ12時前に着き、昼食後さっそく山菜採りを始めるが 今年は寒さが長かったが、急に暖かくなったせいでコゴミの収穫時期は遅く、たけていたが食べれる部分だけを収穫した。タラの芽は丁度よい時期に当たり、いっぱい収穫となる。またコシアブラも少々収穫する。14時30分に終了し、いつものテント場へ移動し、山菜のてんぷらと宴会が15時から始める。やはり採りたての新鮮な山菜また厚みのあるタラの芽は店では売っていない格別の美味しさである。宴会は知らぬ間に終了し寝ていた。

5月6日（月）朝食後 コゴミ畑に行くが、時期が遅かったためと乱獲されて株が痩せ細っていたので私はコゴミを1本も採らず（数年でコゴミ畑は枯れてしまうものと思われる 我々が残しても後から来た人が乱獲するものと思われる）タラ畑へ向かうが、収穫は皆さんが土産に持ち帰るに十分な量をいただいたので終了する。

NTT 専用道路が山頂近くまで行けると思い三川山へ向かう。結果すぐにゲートが有り、ここより歩く事に（10時過ぎ）。砂利道や舗装道を2時間余り歩き、三川山へは12時30分に着き昼食とする。展望は香住の港町が見えるだけで、あとは杉が邪魔をして見渡せない。13時から違う道を下る。途中から蘇武岳が見える。駐車地14時40分着（結果、香住側から登った方が早かった。片山さんにはたくさん歩いてもらう事になってしまった）。タラの芽を分け途中で夕食をし、新大阪20時着。解散。